

医学のあゆみ

第280巻・総目次

2022年1月～3月

イタリックの数字は頁，①～③は号数を示します
(著者名の漢字は原則としてJISコードの範囲で表記してあります)

●あゆみ欄 AYUMI ●

◇ADHDの最近の知見——発症メカニズムと治療法

はじめに	(岩波 明)	127②
ADHDの概念	(小坂浩隆)	129②
ADHDの生物学	(桑原 斉)	134②
ADHDの診断と診断ツール	(岡田 俊)	138②
ADHDと自閉症スペクトラム障害(ASD) ——変遷する両者の関係性	(林 若穂・岩波 明)	141②
ADHDにおける精神疾患の併存と鑑別	(柏 淳)	147②
ADHDの心理社会的治療	(小野和哉)	152②
ADHDの薬物療法	(原田剛志)	156②

◇オールジャパンで挑む先端医療機器の研究開発

はじめに	(菊地 眞)	193③
わが国の健康・医療戦略(第2期)に基づく日本 医療研究開発機構(AMED)の医療機器・ ヘルスケアの研究開発支援	(妙中義之)	195③
経済産業省における医療機器開発支援	(廣瀬大也)	200③
hinotori TM サージカルロボットシステム ——国産初手術支援ロボットの製品化と 今後の展望	(田中博文)	205③
国産手術支援ロボット開発の意義と重要性	(日向信之・藤澤正人)	210③
力覚提示機能を有する新たな国産外科手術 ロボットの開発	(只野耕太郎・他)	215③
先端外科治療機器の技能トレーニングと 学会認定	(橋爪 誠)	219③
ふくしま医療機器開発支援センター ——先端外科手術機器/手術支援ロボットの 普及に伴うトレーニングシステムの必要性	(小林利彰)	226③

◇骨粗鬆症——予防と治療の将来展望

はじめに	(田中良哉)	263④
総論：骨粗鬆症の予防と治療の戦略と将来展望		

(福本誠二)	265④
カルシウム製剤，活性型ビタミンD製剤 (田中健一・他)	269④
選択的エストロゲン受容体モジュレーター (SERM)——徹底解説！ 治療薬を使い こなす“知識”と“ノウハウ” (寺内公一)	273④
ビスホスホネート (石澤耕太・他)	279④
抗RANKL抗体 (竹内靖博)	285④
副甲状腺ホルモン，PTHrPアナログ (大島久二・他)	290④
抗スクレロシン抗体(ロモソズマブ) (松本俊夫)	297④
総論：超高齢社会のなかでの骨粗鬆症治療 普及に向けて (鈴木敦詞)	303④

◇HPVワクチンと子宮頸がん HPV1次検診

はじめに	(笹川寿之)	743⑦
日本と世界の子宮頸がんの現状 (榊原敦子・他)		745⑦
HPVワクチンの有効性と8年にわたる接種率の 低迷がもたらす負の影響 (八木麻未・他)		754⑦
HPVワクチンの副反応問題 (柴田健雄・笹川寿之)		759⑦
思春期の子どもの機能的な身体症状とその対応 (小柳憲司)		766⑦
子宮頸がん検診におけるHPV検査 ——細胞診・HPV検査併用法とHPV検査 単独法 (藤原寛行)		771⑦
子宮頸がんのない未来へ ——WHOの世界的戦略 (シャロンハンリー)		776⑦
子宮頸がん検診におけるHPV検査導入の 意義と年齢別解析による効率化 (前濱俊之・大城大介)		781⑦

◇心不全チーム医療の理論と実践

はじめに	(佐藤幸人)	821⑧
心不全チーム医療の理論概要 (佐藤幸人)		822⑧
心不全のチームアプローチ——心不全チーム 医療における看護 (鷺田幸一)		827⑧

心不全チーム医療と心臓リハビリテーション (小笹寧子)	833⑧	災害発生時の熱傷診療 (井上貴昭)	1215⑫
心不全のチーム医療——stage A～Dの栄養指導 (衣笠良治)	837⑧	培養表皮による広範囲熱傷患者の救命 (上田敬博・他)	1220⑫
心不全チーム医療と薬剤師——患者指導・ 医薬品適正使用の推進・緩和ケア・薬業連携 (寺崎展幸)	842⑧	熱傷手術の進歩——Versajet®, NexoBrid®, MEEK, RECELL® (松村 一)	1224⑫
集中治療の理論から考える心不全チーム医療 (中山寛之)	847⑧	熱傷創に対する感染対策の進歩 (海田賢彦)	1227⑫
心不全患者における緩和ケア (坂下明大)	853⑧	遊離皮弁による熱傷後瘢痕拘縮形成術の実際 (松峯 元)	1231⑫
在宅における心不全チーム医療 (鈴木 豪)	859⑧	ケロイド・肥厚性瘢痕に対する再生医療導入の 展望 (樫村 勉・副島一孝)	1237⑫
◇ウイルスを創る, ウイルスを見る		熱傷創治療に対する再生医療——細胞増殖 因子・人工皮膚・幹細胞 (副島一孝)	1241⑫
はじめに (野田岳志)	899⑨	熱傷患者に対するリハビリテーションの進歩 (木村雅彦)	1243⑫
新型コロナウイルスを創る (福原崇介)	901⑨	◇薬物性肝障害の最新トピック	
麻疹ウイルスを創る (田原舞乃・竹田 誠)	905⑨	はじめに (滝川 一)	1279⑬
レオウイルスを創る ——リバースジェネティクス系による レオウイルス科の研究 (金井祐太・他)	911⑨	薬物性肝障害発症機序と分類の最新理解 (齋藤英胤)	1281⑬
化学合成したペプチドから人工ウイルス カプシドを創る (松浦和則)	916⑨	薬物性肝障害発症に関連するバイオマーカー (中村亮介・他)	1286⑬
ウイルスの細胞侵入を見る (藤岡容一朗・他)	922⑨	薬物性肝障害の起因薬の変遷 (相磯光彦・滝川 一)	1292⑬
ウイルス粒子の形成過程を見る ——ライブセルイメージングシステムを 用いた高病原性ウイルス細胞内動態の解明 (高松由基)	926⑨	薬物性肝障害の診断 (加川建弘)	1299⑬
フィロウイルスの粒子構造を見る (藤田陽子・野田岳志)	933⑨	健康食品による肝障害 (辻 恵二)	1305⑬
ウイルス感染組織を見る——インフルエンザ ウイルス感染肺の2光子生体イメージング 解析 (植木紘史)	938⑨	免疫チェックポイント阻害薬による肝障害 (太平弘正・他)	1313⑬
◇褐色・ベージュ・白色脂肪細胞研究 UPDATE		薬物性肝障害による急性肝不全と ACLF (持田 智)	1317⑬
はじめに (脇 裕典)	1127⑪	● TOPICS ●	
褐色・ベージュ脂肪細胞の分化・発生の 多様性と全身代謝 (安部一太郎・梶村真吾)	1128⑪	〔解剖学〕	
ヒト褐色脂肪組織の全身代謝改善作用と そのメカニズム (斉藤昌之)	1134⑪	Delta-Notch シグナル経路を介したパターン 形成原理の解明——肝発生を場とした数学的 アプローチ (西野哲平・吉原雅大)	1167⑪
心理ストレスによる褐色脂肪熱産生と 体温上昇の中枢神経回路 (中村和弘)	1139⑪	〔細胞生物学〕	
熱産生性脂肪のエピジェネティクス (稲垣 毅・酒井寿郎)	1144⑪	プロテオグリカン Tsukushi による脳神経幹 細胞ニッチの制御 (太田訓正)	234③
M2 マクロファージ/前駆脂肪細胞相互作用 からみた皮下脂肪組織と内臓脂肪組織の違い (戸邊一之・他)	1150⑪	〔遺伝・ゲノム学〕	
褐色脂肪組織の機能制御における分岐鎖 アミノ酸代謝の役割 (米代武司)	1160⑪	スプライシング疾患の低分子創薬に向けて ——家族性自律神経失調症に対する 候補化合物 RECTAS (網代将彦・萩原正敏)	1166⑪
◇熱傷治療の進歩		〔生化学・分子生物学〕	
はじめに (櫻井裕之)	1209⑫	シグナル情報伝達を担う RNA 修飾由来液性 因子 (小川亜希子・魏 范研)	232③
多数熱傷患者発生時の日本スキンバンク ネットワークの役割 (青木 大・他)	1210⑫	〔薬理学・毒性学〕	
		タキサン系抗がん剤誘発末梢神経障害の新展開 ——シュワン細胞に着目した発症機序の解明 と原因治療法の提案 (小柳円花・今井哲司)	311④
		〔細菌学・ウイルス学〕	
		新型コロナウイルスの多種変異株感染を防御 できるヒト・スーパー中和抗体 (北島 勲)	945⑨

〔免疫学〕

- TRIM28は内在性レトロウイルスの抑制を通じ、
T細胞免疫の暴走を抑制する (竹馬俊介) 947⑨
- Non-Coding DNA 領域による制御性 T 細胞
分化メカニズム (川上竜司) 1326⑬

〔癌・腫瘍学〕

- 難治性リンパ腫に免疫抵抗性を与える Livin の
役割 (杉原英志) 163②

〔医用工学・医療情報学〕

- 世界初バーチャルヒト全身代謝モデルの開発と
糖尿病への応用 (倉田博之) 948⑨

〔神経内科学〕

- ペランパネルはパーキンソン病モデルにおける
 α シヌクレイン伝播を抑制する
(上田 潤・高橋良輔) 309④

〔循環器内科学〕

- 「心血管疾患における心臓リハビリテーションに
関するガイドライン 2021」のポイント
(牧田 茂) 307④
- 潰瘍性大腸炎治療薬の青黛が肺高血圧症を
惹起するメカニズム——reverse translational
research の実践 (平出貴裕) 864⑧
- Cyclic GMP-Protein Kinase G シグナルを
標的とした新たな心不全治療戦略
(伊藤 慎・北風政史) 1323⑬

〔腎臓内科学〕

- 慢性腎臓病患者への生活食事指導は費用対効果
に優れる——腎臓病戦略研究 (FROM-J) の
結果から (大久保麗子・他) 786⑦
- メタボリック症候群における CD147/Basigin の
役割 (龍華章裕) 1169⑪
- 新しいループ腎炎の組織学的分類の有用性と
残された課題 (蜂矢朝香) 1249⑫

〔脳神経外科学〕

- 頭部外傷に対する神経集中治療 (小畑仁司) 789⑦
- 転移性脳腫瘍の個別化治療 (三矢幸一) 1325⑬

〔救急・集中治療医学〕

- 日本蘇生協議会 (JRC) 蘇生ガイドライン 2020
「急性冠症候群 (ACS)」のポイント (菊地 研) 161②

〔麻酔科学〕

- 全自動麻酔は可能か? (重見研司・他) 867⑧

〔産科学・婦人科学〕

- “妊娠しやすさ”とは何か——出生力および
妊孕力に関連する用語の整理 (小西祥子) 866⑧

〔眼科学〕

- 眼の健康寿命を延ばそう——“アイフレイル”
と気づきにくい眼疾患 (平塚義宗) 1252⑫

〔疫学〕

- バイオマーカーとしてのテロメア長 (水野佑紀) 1251⑫

〔社会医学〕

- 「医療事故調査制度」の現状と制度運営上の課題
(後 信) 164②

生命科学・医学系研究倫理指針 2021——以前と
どのように変わったのか?

- (高島響子・山本圭一郎) 230③
- 海藻摂取と循環器疾患 (山岸良匡・他) 787⑦

●連載●

◇オンラインによる医療者教育

14. オンラインによる臨床研修——橋本市民
病院の事例 (橋本忠幸) 167②
15. オンラインによる Faculty Development
——東海大学の事例 (津田万里) 236③
16. COVID-19 収束後の臨床留学再開への
課題と展望 (石森直樹・他) 313④
17. With コロナ時代のオンライン多職種連携
教育——課題と展望 (永田康浩) 792⑦
18. オンライン教育における学習分析・教学 IR
——学習・教育の履歴を活用する方略と
注意点 (浅田義和) 869⑧
19. コロナ有事における学生の教育参画
(外山尚吾) 950⑨
20. コロナ禍における医学生の実態と考察
——With コロナの時代に必要となる学生支援とは
(伊東元親) 1171⑪
21. オンラインによる Faculty Development
——Zoom 教育事例検討会 (磯部真倫) 1254⑫
22. コロナ時代の研修医リクルート
(肥田侯矢・他) 1328⑬

◇ユニークな実験動物を用いた医学研究

12. N-NOSE: 線虫を使ったがんの一次
スクリーニング検査 (上野宜久・広津崇亮) 174②
13. 線虫 *C. elegans* を用いた学習を制御する
神経機構の解明 (飯野雄一・佐藤博文) 243③
14. 脳のないヒドラを用いた睡眠研究
——睡眠現象をよりシンプルに理解する
(伊藤太一) 318④
15. クマムシ: 極限ストレス耐性のメカニズム
——ヒトへの応用を展望して (國枝武和) 799⑦

◇COVID-19 診療の最前線から——現場の医師による報告

6. 新型コロナウイルス検査の性能と利用法
(宮地勇人) 179②
7. 介護・医療施設における感染予防策・
クラスター対策 (鈴木 潤・遠藤史郎) 251③
8. クリニックにおける感染症予防策と
PCR 検査センター設置 (倉持 仁) 324④
9. 専門家会議——これまでの背景と役割
(岡部信彦) 805⑦
10. COVID-19 の薬物治療 (畠山修司) 877⑧
11. 新型コロナウイルスの免疫逃避機構と
重症化メカニズム (荒瀬 尚) 955⑨
12. クルーズ船と災害時感染制御支援チーム

- (櫻井 滋) 1180①
13. COVID-19 患者の宿泊療養 (大澤良介) 1261⑫
14. 米国の臨床現場からの報告
——ニューヨーク市での感染爆発を経験して
(野本功一) 1336⑬

◇バイオインフォマティクスの世界

- はじめに (奥田修二郎) 1188①
1. ゲノム解析におけるバイオインフォマティ
クスの役割 (奥田修二郎) 1189①
2. トランスクリプトームデータの一般的な
解析手順 (橋本浩介) 1267⑫
3. プロテオミクスと質量分析——疾患の
現場にいたるのはどの遺伝子だ? (三浦信明) 1341⑬

●速報●

- 先天性心疾患成人における癌併発——当施設
での実態 (中澤 誠・他) 1353⑬

●フォーラム●

- COVID-19 の急激な感染者数減少を考察する
——IgGfFcBP に注目して (小林研介・堤 寛) 891⑧

◇バリから見えるこの世界

104. 「科学と宗教」を考えるためのメモ
ランダム (矢倉英隆) 184②
105. 「人類の遺産に分け入る旅」を超えて
(矢倉英隆) 1200①①

◇日本型セルフケアへのあゆみ

14. 排尿障害のセルフケア：在宅での排尿管理
Q&A (児玉龍彦) 334④

◇オンライン診療の二元論

1. 医療とデジタル——診療報酬差額が
もたらすもの (横山優二) 816⑦
2. シニア世代と若者世代——デジタルデバイド
for オンライン診療 (横山優二) 1204①①

◇子育て中の学会参加

19. 整形外科医の視点から (山内かづ代) 188②
20. 海外での学会参加と子育て
——シンガポールでの経験 (石津綾子) 257③

◇中毒にご用心——身近にある危険植物・動物

- はじめに——生物毒の虜(中毒)になって
(上條吉人) 329④
1. ギンナン——食べてよいのは歳の数まで
(大谷典生) 330④
2. スズラン——若芽をギョウジャニンニクや
アマドコロなどの山菜と誤食すると
(花澤朋樹) 811⑦

3. トリカブト中毒——若芽をニンソウや
モミジガサなどの山菜と誤食すると……
(青柳有沙) 886⑧
4. ハシリドコロ——知っていれば診断できる
かもしれない, 知らなければ絶対診断
できない (小橋大輔) 963⑨
5. ジャガイモは危険? ——芽が出たジャガイモ,
緑のジャガイモは要注意 (薬師寺泰匡) 1195①①
6. ドクゼリ——日本三大有毒植物, 欧米で
最も有毒な植物 (千葉拓世) 1273⑫
7. マグロ, カツオなど(ヒスタミン魚中毒)
——保存状態の悪いものを食べると……
(小原佐衣子) 1349⑬

●書評●

- 『神戸市立医療センター中央市民病院 新型コロナ
ウイルス感染症対策マニュアル』
(木原康樹 監修/黒田浩一 編集) (井村裕夫) 261③

●第1土曜特集●

◇小児・AYA がんの最前線

- はじめに (滝田順子) 1①
乳児急性リンパ性白血病に対する治療の現状と
展望 (宮村能子) 3①
難治性急性リンパ性白血病の治療の新展開
(後藤裕明) 10①
小児 T-ALL の分子遺伝学的特徴 (磯部清孝) 15①
T 細胞性急性リンパ性白血病における新規
治療の展望——ダサチニブ高感受性 T 細胞性
急性リンパ性白血病の病態解析を通じて
(牛腸義宏) 21①
AYA・成人 B 細胞性急性リンパ性白血病の
分子基盤の最前線 (安田貴彦) 27①
AYA 急性リンパ性白血病に対する臨床試験の
課題 (康 勝好) 35①
急性骨髄性白血病における分子基盤の最前線
(柴 徳生) 41①
小児・AYA 世代急性白血病に対する造血細胞
移植の現状と展望 (梅田雄嗣) 50①
神経芽腫に対する抗 GD2 抗体免疫療法
(原 純一) 55①
横紋筋肉腫治療の現状と将来展望
——欧州 EpSSG 臨床研究からみた日本の
横紋筋肉腫治療体系 (宮地 充) 62①
小児肝腫瘍の分子基盤と新規治療法の将来展望
(関口昌央・滝田順子) 67①
肝芽腫の多施設共同研究——国際共同臨床試験
を含めて (菱木知郎) 74①
骨肉腫の分子基盤の探求と標的治療の開発
(渡邊健太郎) 81①
脳腫瘍の分子診断の現状と展望 (寺島慶太) 86①
造血器腫瘍のパネル検査の課題と展望

(村松秀城)	91①	「脳卒中・循環器病対策基本法」(小笠原邦昭)	972⑩
小児・AYA がんの遺伝性素因と二次がん		コロナ禍と脳卒中診療(平野照之)	979⑩
(加藤元博)	94①	脳卒中遠隔医療(Telestroke)システム	
小児・AYA がんに対する陽子線治療		(辻野 彰・立石洋平)	985⑩
(副島俊典・他)	98①	■脳卒中診断の進歩	
小児・AYA がん患者のトータルケアの現状と		脳梗塞画像診断の最新動向(井上 学)	992⑩
今後の展望(岩本彰太郎)	103①	脳卒中超音波診断の最近の動向	
小児・AYA がんの長期フォローアップ		(遠井素乃・北川一夫)	1000⑩
(今井 剛・石田也寸志)	109①	潜在性脳梗塞における潜在性心房細動検出技術	
小児・AYA がんの妊孕性温存		の最新情報(秋山久尚)	1009⑩
(中村健太郎・鈴木 直)	117①	■脳卒中病態解明の進歩	
◇結核と非結核性抗酸菌症 Up to Date——診断, 治療, 感		Neurovascular unit——脳梗塞発症から機能	
染対策, 発病予防		回復まで(吾郷哲朗)	1020⑩
はじめに(永井英明)	601⑥	がん関連脳卒中(野川 茂)	1028⑩
■結核		脳小血管病——その負債に予防医学的閾値は	
結核の疫学と対策(加藤誠也)	604⑥	あるか?(小野翔平・薬師寺祐介)	1036⑩
肺結核の画像診断(尾形英雄)	611⑥	脳卒中における脳腸連関(山城一雄・他)	1043⑩
抗酸菌検査——結核菌, 非結核性抗酸菌ともに		Atrial cardiopathy と脳卒中	
含む(御手洗 聡)	621⑥	(加藤裕司・高橋慎一)	1049⑩
IGRA(インターフェロン- γ 遊離試験)の適切な		Embolic Stroke of Undetermined Source	
解釈と使用法(猪狩英俊)	629⑥	(ESUS)の最新動向(内山真一郎)	1054⑩
結核の治療——多剤耐性結核, LTBI を除く		脳卒中後てんかん(猪原匡史)	1063⑩
(三木 誠)	634⑥	■脳卒中治療の進歩	
多剤耐性結核の治療(露口一成)	641⑥	抗血小板療法の最新動向(鴨川徳彦・豊田一則)	1070⑩
潜在性結核感染症の治療(松本智成)	647⑥	抗凝固療法の最近の動向(澤田和貴・他)	1077⑩
結核薬の副作用(佐々木結花)	657⑥	脳血管内治療の進歩(細尾久幸・松丸祐司)	1083⑩
肝不全・腎不全合併結核の治療(高森幹雄)	663⑥	脳塞栓症予防の心臓手術——卵円孔開存閉鎖術,	
結核の院内・施設内感染対策(阿彦忠之)	669⑥	左心耳閉鎖術(岩間 亨)	1093⑩
■非結核性抗酸菌症		脳梗塞再生医療の進歩(小川優子・田口明彦)	1099⑩
非結核性抗酸菌症の疫学		AL が切り拓く脳卒中リハビリテーションの	
(田中健太郎・菊地利明)	676⑥	進歩(中島 孝)	1105⑩
非結核性抗酸菌症の病理像からみえる病態		脳卒中診療における経頭蓋磁気刺激治療の	
(日比谷健司・藤田次郎)	683⑥	進歩(角田 亘・他)	1115⑩
非結核性抗酸菌症の感染経路と予防(伊藤 穰)	691⑥	rain-Machine Interface による脳卒中後機能	
肺非結核性抗酸菌症の診断と,		回復の展望(花川 隆)	1121⑩
肺 <i>Mycobacterium Avium</i> Complex 症の病型		●第5土曜特集●	
(佐野将宏・中川 拓)	696⑥	◇現代の臨床研究のための統計学 2022——洗練された研	
肺 <i>Mycobacterium Avium</i> Complex 症の血清診断		究デザインと統計解析を理解してみよう	
(北田清悟)	702⑥	はじめに(吉村健一・手良向 聡)	341⑤
肺 <i>Mycobacterium Avium</i> Complex 症の治療		■臨床試験の方法	
(長谷川直樹)	707⑥	臨床試験デザインの基礎(柴田大朗)	344⑤
肺 <i>Mycobacterium Abscessus</i> Complex 症の治療		臨床試験のエンドポイントの設定——適切な	
(川島正裕)	713⑥	エンドポイントに求められる性質(上村鋼平)	350⑤
肺 <i>Mycobacterium Kansaii</i> 症の治療(桑原克弘)	721⑥	ランダム化と解析対象集団(下川元継)	357⑤
まれな肺非結核性抗酸菌症(森本耕三)	727⑥	研究設計に役立つ検定と信頼区間の基本知識	
非結核性抗酸菌症の外科治療(渥実 潤)	731⑥	—— α , β , 期待する群間差, 優越性/非劣性	
◇発展する脳卒中診療の最前線		試験, サンプルサイズ設計(阿部貴行)	364⑤
はじめに(西山和利)	969⑩	臨床試験における多重性の問題(吉村健一)	370⑤
■脳卒中診療を取り巻く最近の話題		これだけは知っておきたい臨床試験における	
「脳卒中と循環器病克服5ヵ年計画」と		中間解析の基礎(小山暢之)	376⑤
		サブグループ解析とその限界(吉村健一)	385⑤

生存時間データの統計解析 (平川晃弘)	390⑤	治療経過に応じて決まる治療方針の因果効果 (篠崎智大)	508⑤
メタ解析の基礎と結果を解釈する際の留意点 (大庭幸治)	396⑤	■バイオマーカー解析	
■観察研究の方法		バイオマーカーを用いた検証的臨床試験のデザイン (松井茂之)	518⑤
観察研究(コホート研究タイプ)の基礎と応用 (山本精一郎・溝田友里)	404⑤	がんゲノムデータの探索とバリデーション (口羽 文)	525⑤
観察分析疫学におけるバイアス (鈴木貞夫)	410⑤	臨床試験における分子診断シグナチャーの開発と検証 (松井茂之)	531⑤
観察研究の報告において大事なこと —STROBE 声明より (嘉田晃子)	416⑤	予測/診断アルゴリズムの性能評価に関する統計学的論点——Framingham Risk Score から人工知能技術を利用した診断支援まで (田中司朗)	538⑤
リアルワールドデータを利活用した臨床試験のデザインと統計的留意事項 (上村タ香理)	421⑤	■質の担保と有用なガイドライン	
■方法論の近年の発展		臨床試験における Quality Management (山口拓洋)	546⑤
ベイズ流統計学の臨床試験への応用(手良向 聡)	428⑤	ランダム化比較試験の報告の質を担保するための CONSORT ガイドライン (川野伶緒・吉村健一)	552⑤
バスケット試験, アンブレラ試験, プラットフォーム試験——実例を交えて (山本英晴)	435⑤	ランダム化比較試験の報告の質を担保するための CONSORT ガイドライン (下川敏雄)	560⑤
アダプティブデザインの基礎——実例とともに (長島健悟・佐藤泰憲)	442⑤	国際共同治験におけるガイドライン——考慮すべき4つのポイント (青木 岳・吉村健一)	571⑤
抗悪性腫瘍薬の用量探索試験のためのベイズ流適応的デザイン——3+3 デザインからの脱却 (大門貴志)	451⑤	EMA によるサブグループ解析ガイドライン (吉村健一)	578⑤
PRO/QOL を用いた臨床試験のデザインおよび統計解析——SISAQOL プロジェクトより (水澤純基)	460⑤	■臨床家と試験統計家のよりよい協同に向けて	
ログランク検定・Cox 比例ハザードモデルに代わる手法を用いるランダム化比較試験の計画と解析 (野村尚吾)	465⑤	臨床研究デザイン・医療統計学のセンスとスキルをもった臨床医の育成 (森本 剛)	584⑤
臨床研究におけるエスティマンド (篠崎智大・菅波秀規)	473⑤	生物統計家育成事業——東京大学大学院での取り組み (松山 裕)	590⑤
複数の主要評価変数を用いる臨床試験の実際 (寒水孝司・濱崎俊光)	480⑤	日本計量生物学会・試験統計家認定制度 (手良向 聡)	595⑤
臨床試験における多重性の調整 (吉村健一)	486⑤		
後治療の解析——RPSFTM (山口拓洋)	492⑤		
操作変数法 (田栗正隆)	497⑤		
臨床試験に基づく費用対効果評価 (河田祐一・荒西利彦)	502⑤		

* * *